

# 英語を楽しく

No.210

## ☆英語表現は英語的に、日本語表現は日本的に -3

無生物主語・・・生き物でないものを守護に使う原因・理由・手段を表す。

例

His work often takes him abroad.

直訳 「彼の仕事はたびたび彼を海外に連れて行く」 = 不自然な日本語

意識 「彼は仕事でたびたび海外に行く。」 = 自然な日本語


では、次の英文はどんな訳？

- ① The school bus takes you to school and brings you back home.
- ② Her illness kept her in hospital for three weeks.
- ③ The hot weather made everyone sleepy.
- ④ This medicine will help you ease your pain.

無生物主語は take・keep・make の動詞を取りやすい。

訳

take and bring



- ① バスに乗って学校に行き、バスに乗って家に帰ることができる。
- ② 彼女は病気で3週間入院した。
- ③ 暑い天気だったので誰もが眠たくなった。
- ④ この薬を飲むと痛みが和らぐでしょう。

①の you は (一般丹) 人はだれでも) と考えれば訳す必要なし、②の in hospital は in the hospital でないところに注意、the をつけると 病院の中 という意。

be in hospital ⇒入院中

keep in hospital ⇒入院している状態が継続している感じを表現

日本語を英語に、英語を日本語にする場合、直訳を避け、自然な日本語・自然な英語の文になるようにしたいもの、そのために例文を覚えることも必要ですね。覚えると案外簡単に英文ができるようになります。